



NO.859  
2012.3.18  
発行所  
日本共産党  
網走市委員会  
網走市北八西三  
四三二一四四五八  
F 四三二一四四五七



# 3月議会(第1回定例会)が始まる 補正予算と関係条例改正を承認

平成24年度第1回定例会が3月6日(火)に開会されました。まず、水谷市長から平成24年度市政執行方針、木目沢教育長から教育行政執行方針が述べられました。その後、平成24年度一般会計予算・特別会計予算や関係条例の改正案及び平成23年度補正予算と関係条例改正案の説明があり、補正予算と関係条例などが各常任委員会に付託されました。13日に再開された本会議で各常任委員長が審査報告が行われ、補正予算と関係条例は可決・承認されました。

## 自校方式変更の 学校給食事業に反対

共産党議員団は、補正予算の一般会計中、学校給食施設改修事業については、「学校給食がいかにあるべきか」という基本的視点でなく、国の耐震化補正の財政的有利のうちという視点を優先させて、市民的合意もなく、自校方式から親子方式に転換した提案には同意できない」と反対を表明しました。



また、観光部設置条例については、「自ら推進している第3次行政改革に対応した政策とは言いがたい。観光政策の推進を強力に願う観光業界からの一致した要望はなく、推進していく現課で部設置を前提とした議論もない。まして、部の設置は議決事項であり、観光政策転換を伴う事項は所管委員会での議論を含め、予算特別委員会をくぐるべきである」として、部の設置に反対しました。

市立つくし保育園を閉園する条例の改正には、「2006年の公的保育制度から撤退して民間の認定子ども園に移行させる法律制定以来、共産党議員団は反対してきた。入所の直接契約や保育料の応益負担が認められ、公的保育の要である所得に応じた応能負担の解体への道を開き、市が公的保育から撤退する方向がある今回の改正には反対」と表明した。

採決では、学校給食事業予算と保育所条例改正では、共産党の2人を除く議員の賛成で可決、部の設置条例では、共産党2人に他会派の1人が反対しましたが、賛成多数で可決・承認されました。

# 松浦奮戦メモ

6日から3月議会がはじまり、13日・14日が代表質問で、共産党議員団は飯田議員が約1時間にわたって質問しました。そして、15日からは新年度予算について予算審査等特別委員会を設置して細部質疑が連日質問が続きます。

この特別委員会は、議員4期目になりますが、いつも精神的にも肉体的にも相当疲れます。しかし、この間、「つどい」や訪問活動をする中で、市民のみなさんから寄せられた意見や要望などをしつかり届けたらと思っています。昨年は、質問中に東日本大震災が起き一時中断することになり、休憩中にテレビを見て「この世の出来事とは思えない、信じられない事態に言葉を失いました」。たぶん私の一生の中で一番ショックな出来事になるでしょうし、一生忘れることができない議会になると思います。亡くなられた方や今も行方不明の方、そして被災した人たちのことを思い、自分の役割を諦めず全うしなければならぬと心に誓っています。

13日から始まった代表質問では、日本共産党議員団を代表して、飯田敏勝議員が16項目にわたり質問をしました。

- ① 2012年度政府予算案について
- ② 国の地方財政計画について
- ③ 市財政の現状と今後の行財政について
- ④ 防災について
- ⑤ 雇用労働対策について
- ⑥ 中小企業対策について
- ⑦ 観光について
- ⑧ 健康対策について
- ⑨ 福祉について— 子育て支援・保育・障害者自立支援・介護保険
- ⑩ 国民健康保険について
- ⑪ 後期高齢者医療制度について
- ⑫ まちづくりについて
- ⑬ TPPについて
- ⑭ エネルギー対策について
- ⑮ 水道事業について
- ⑯ 教育について— 学校耐震化・学校給食での放射能対策・就学援助制度・小中学校維持管理の整備計画

# 流水

「消費税10%のアツプと社会保障の切り捨て中止を求める請願」署名に歩いた。▼一軒書いている請願趣旨を説明してお願ひしたらほとんどの人が「消費税ばかり頼りにして、野田さんは何を考えているのかね」とか「これ以上あげたら生活が壊れる」といって署名にに応じてくださった。なかには「考えさせてください」「どうしても財源がないならしょうがない」「他に方法があるの?」と署名を拒否される方もいます。▼野田首相は、消費税10%増税を「ネバー、ネバー、ネバー、ネバーギブアップ」と外国の首相のようにテレビで決意を示し、大手マスコミも「首相が火の玉のような熱意をもって局面を打開しなければ」「(毎日)「乾坤一擲(けんこんいってき)」の政策だ」「NHKニュースオツチ9」など連日増税キャンペーンをはっています。しかし最近の世論調査では6割近くの方が「増税反対」と回答しています。民主党政権が無駄を削って「消費税を上げない」と総選挙で公約したことはまだ記憶にあたらしい。だが公約を投げ捨て八ツ場ダム、外環道を復活させる。原発予算、胆沢ダム、次期戦闘機F35、政党助成金、証券優遇税制、法人税減税などの継続を図り、ひとつも知恵を働かせないで、消費税という「取りやすい」税だけを増やしていくやり方は、未来のない亡国の政治としか言えないでしょう(兔)

お詫びと訂正  
先週号の流水の中で「行目内科医は内閣の間違えでした。申し訳ありませんでした。」